

II 教育の内容・計画

1 教養科目

(1)学習総括表

	講義科目	講師	単位	時間	時間割				備考
					学年	前・後期	曜日	時限	
教養科目	英会話	非常勤講師	2	30	2	前期	月	2	2単位を選択して履修
	経済学	非常勤講師							
	中国語	非常勤講師							
	キャリアデザイン I	本校職員 非常勤講師	4	60	1	前期	水	1~2	
	計		6	90	履修は6単位・90時間				

	講義科目	講師	単位	時間	時間割			備考
					学年	前・後期	時間	
特別選択科目	応用化学 I	非常勤講師	1	15	1・2	前期	16:30～18:00	希望者のみ受講 (卒業に必要な単位には含めない)
	応用化学 II	非常勤講師	1	15	1・2	前・後期	16:30～18:00	希望者のみ受講 (卒業に必要な単位には含めない)
	英語 I	非常勤講師	1	15	1・2	前期	16:30～18:00	希望者のみ受講 (卒業に必要な単位には含めない)
	英語 II	非常勤講師	1	15	1・2	後期	16:30～18:00	希望者のみ受講 (卒業に必要な単位には含めない)

資格取得に関する講義

応用化学 I

危険物取扱者（乙種4類）

消防法に基づく危険物取扱者試験によって与えられる資格であり、「第4類」に指定されているガソリン、灯油、軽油、重油などの引火性液体の取り扱い等に必要となる資格である。

第4類危険物は、施設園芸における燃料をはじめとして幅広く使用されていることから、就業上も有用な資格である。

応用化学Iの講義において、この資格取得に必要な講義と試験対策を行う。

応用化学II

毒物劇物取扱者（一般・農業）

毒物及び劇物取締法に基づく毒物劇物取扱者試験によって与えられる資格で、毒物及び劇物の輸入、製造や販売、またその管理・監督を行うのに必要な資格である。

農薬には毒物劇物を含むことが多く、その取り扱いには毒物劇物の性状などを正しく理解する必要がある。

応用化学IIの講義において、この資格取得に必要な講義と試験対策を行う。

(2)科目別講義計画

科 目	英会話	種別		単位数	時間割			
		教養	選択		2	2年前期	月曜	2時限
担当	非常勤講師							
目標	英語を少しでも身近に感じられ親しみを持てるようにする。また、外国人の人と簡単な英語でコミュニケーションをとれるという自信が持てるようになることを目指す。							
概要	身近な生活に即した英会話表現を音声教材等を利用して学ぶ。また、英語の4技能(読み、書き、聞く、話す)を中学・高校時代に学習した文法事項等を確認しながら、総合的に学習する。							
テキスト	担当講師作成プリント							
参考図書	英和・和英辞典							
評価方法	英語の表現力・解釈力とともに、英語と授業に対する意欲の強さなどを総合的に評価する。							
メッセージ	英会話に必要な文法知識は中学・高校時代に学んだもので十分です。あとは単語力と表現方法を身につけることです。また、相手を理解するためにリスニング力や読解力の向上にも努めましょう。							
科目内容	講義名	講義内容						
	1 ガイダンス/自分を紹介する表現/名詞	学習目標・学習方法の確認、授業に対する学生の期待の確認。簡単な文法、表現方法、語彙の重要性を伝える。 My name is …, Nice to meet you.などの表現を使った自己紹介。品詞、名詞。						
	2 感謝・願望/日本語と英語の文型の違い	Thank you for …, I would like to…などの表現を習得する。基本的な文型。						
	3 提案/様々な疑問文	May I…? How about…?などの表現の練習。疑問文。						
	4 承諾と拒否/基本的な時制	Sure, I'm sorryなどの表現。時制。						
	5 「思う」「感じる」の表現/助動詞	I think …, I feel …などの表現。助動詞。						
	6 自分の意見を述べる/不定詞	学生自身の「思うこと」「感じたこと」を表現する。不定詞。						
	7 依頼/動名詞	Can you …?, Will you …?などの表現。動名詞。						
	8 命令・禁止/分詞	Don't …, You must … の表現。分詞。						
	9 現在完了の表現	I have …, Have you …?の表現。						
	10 疑問に答える/形容詞・副詞	疑問詞what, when, where, who を用いた会話表現。形容詞と副詞。						
	11 空港・ホテルでのやりとり/比較	空港やホテルでよく交わされる会話表現。比較。						
	12 ショッピング時の表現/前置詞	買い物をするときの表現。前置詞。						
	13 電話での表現/接続詞	Can I speak to --?などを使った電話での表現。接続詞。						
	14 レストランでの表現/関係代名詞	予約、注文、料理についての表現。関係代名詞。						
	15 日本のことを紹介する表現/まとめ	寺社仏閣、温泉、桜などを紹介する表現。まとめ。						

科 目	経済学	種別		単位数 2	時間割			
		教養	選択		2年前期	月曜	2時限	
担 当	非常勤講師							
目 標	経済の仕組みを理解した上で、農業及び農業関連産業などの自分の興味のある産業のビジネスモデルを作成する。							
概 要	様々な産業には、それぞれのビジネスモデルがあります。これらを学習することで、自分でビジネスモデルを作成することができるようになります。							
テキスト	「サクッとわかるビジネス教養 ビジネスマネジメント」山田英夫編（新星出版社）							
参考図書								
評価方法	「私の考えるビジネスモデル」のレポート内容を中心に総合的に評価します。							
メッセージ	ビジネスモデルは経済の仕組みの中で構築されます。新しいビジネスモデルを作ることは、新しい仕事の創設につながります。自分のやりたい仕事のビジネスモデルを考えましょう。また就職した場合でも、その会社のビジネスモデルを理解した上で、仕事をしないと評価されません。							
科目内容	講義名	講義内容						
	1 イントロダクション	授業の進め方						
	2 経済学とは	アダム・スミス、マルクス、ケインズ、フリードマンなど、著名な学説を学ぶ						
	3 インフレとデフレ	経済のメカニズムを学ぶ						
	4 政府か日銀か	財政政策と金融政策について学ぶ						
	5 ビジネスマネジメントの構成要素	ビジネスモデルとは何か ターゲット、バリューチェーン他						
	6 王道のビジネスモデル 特徴的なビジネスモデル							
	①星野リゾート スーパーホテル	宝島社、鎌倉新書						
	②出版業界	サウスウエスト航空、成田空港						
	③航空業界	セブン銀行						
	④銀行業界	ワークマン、日本ゴア						
	⑤アパレル業界	ブリヂストン、東京特殊車体						
	⑥自動車業界	大同生命保険、ソニー損保						
	⑦保険業界	赤城乳業、ネスレ						
	⑧食品業界	青梅慶友病院、リバイバルドラッグ						
	⑨医療業界	カーブス、ナップワン						
	10 フィットネス業界							
	7 成長する企業のビジネスモデル	QBハウス、マルイ他						
	8 農業のビジネスモデル	成功している農業のビジネスモデル						
	9 私の考えるビジネスモデル	自分のやりたい仕事のビジネスモデルの作成 レポートの提出						

科 目	中国語	種別		単位数 2	時間割			
		教養	選択		2年前期	月曜	2時限	
担 当	非常勤講師							
目 標	基本の形を使って簡単な中国語が話せる・読めるようになる。							
概 要	1 発音の基本、文の基本をわかりやすく身に付ける。 2 身近な話題で、易しいフレーズの会話を練習する。							
テキスト	'グッと入門中国語改訂版'芦田久美子・氷野善寛・王牧著(金星堂)							
参考図書								
評価方法	記述試験・授業中の口頭練習・授業態度							
メッセージ	はじめて触れことばです。新しい発見を楽しんでください。							
科目内容	講義名	講義内容						
	ガイダンス	中国・中国語について						
	発音	母音、子音、声調 (発音の基礎と発音表記を学ぶ。)						
	第1課 自己紹介	自分の名前を中国語で覚えて自己紹介をする。						
	第2課 これは私のパソコンです	食べ物や飲み物、身の周りの物の名前を言う。						
	第3課 こここの冬は寒いです	'おいしい'、「きれい」など形容詞を使う表現						
	第4課 毎日七時に起きます	中国語の数字を覚えよう。						
	第5課 何をしますか？	動詞を使う表現						
	乾杯！	レストランでの注文の仕方、料理名を覚えよう。						
	まとめ	復習、半年間のまとめ						

科 目	キャリアデザイン I	種別		単位数 4	時間割			
		教養			1年前期	水曜	1・2時限	
担 当	本校職員(農林部次長、学科長、各コース長)、非常勤講師等							
目 標	自分と社会を知り、多くの情報を自分なりに整理することによって、職業や働き方の理解を深め、自分らしい行動計画を立てられるようになる。							
概 要	社会で働くための基礎的な知識を習得するため、多様な講義を実施する。							
テキスト	講師・職員作成プリント等							
参考図書								
評価方法	レポートや受講態度等で総合的に評価する。							
メッセージ	社会で活躍するために自己を磨き、自分を高めてください。							
科目内容	講義名	講義内容						
	1 校長講話・オリエンテーション	農林大の学生に期待すること						
	2 労務管理関連講義	(1)働き方今から始めること (2)雇用条件について (3)労務管理について						
	3 ストレスコントロール・マネジメント	(1)環境の変化への対応 (2)自己理解 (3)セルフコントロール (4)他者との関係づくり						
	4 コミュニケーション・プレゼンテーション能力の向上	(1)コミュニケーションの必要性 (2)コミュニケーションのポイント (3)プレゼンテーション演習						
	5 作文指導	(1)文章作成能力の向上 (2)自分の考えをいかに伝えるか						
	6 進路を考える	(1)進路決定の考え方 (2)進路指導						

科 目	応用化学 I	種別		単位数 1	時間割		
		教養	(特別選択)		前期	16:30～18:00	
担 当	非常勤講師						
目 標	消防法に基づく国家資格である「危険物取扱者(乙種第4類)」を取得する。						
概 要	<p>消防法の定めにより、一定数量以上の危険物を貯蔵し、又は取り扱う施設には、「危険物取扱者」を置かなければならないこととされている。</p> <p>危険物のうち「第4類」に指定されているガソリン・灯油・軽油・重油などの引火性液体は多種多様な業種で使用されているため、「乙種第4類」の危険物取扱者の資格は需要が高く、毎年全国で20万人以上がその資格試験を受験している。</p> <p>農業分野でも、第4類危険物は施設園芸における燃料をはじめとして幅広く使用されることから、当該資格は就業上も有用な資格となっている。</p> <p>そこで、当該資格の取得を目指し、試験に合格できる水準の知識を習得する。</p>						
テキスト	「ユーキヤンの乙種第4類危険物取扱者速習レッスン」(自由国民社)						
参考図書							
評価方法	最終日に行う模擬試験の結果及び授業態度等で総合的に評価する。						
メッセージ	他の科目を履修しながらの受験勉強は相応の負担を伴うものであるが、合格を目指して頑張って欲しい。						
科目内容	講義名	講義内容					
	1 はじめに	(1)危険物取扱者とは (2)試験の態様 (3)受験に向けた学習方法					
	2 基礎的な物理学及び基礎的な化学	(1)基礎的な物理学 (2)基礎的な化学 (3)燃焼理論 (4)消火理論と設備					
	3 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	(1)危険物の分類と第4類危険物 (2)第4類以外の危険物					
	4 危険物に関する法令	(1)危険物に関する法令と各種申請 (2)製造所等の構造・設備の基準 (3)貯蔵・取扱いの基準 (4)事故事例とその対策					
	5 まとめ	(1)模擬試験 (2)受験に当たっての留意点					

科 目	応用化学Ⅱ	種別		単位数 1	時間割		
		教養	(特別選択)		前・後期	16:30~18:00	
担 当	非常勤講師						
目 標	毒物劇物取扱者(一般・農業用品目)資格取得のための知識習得						
概 要	<p>我が国において、農薬や毒性の高い物品である毒物及び劇物の輸入、製造や販売に従事する場合に必要な国家資格であり、この資格取得は就職にも有利である。</p> <p>一方、自営の農業・園芸等では農薬は欠かせないが、農薬は毒物劇物を含むものが多く、その取扱いには毒物劇物の性状や注意事項等正しく理解し、自身の健康管理にも役立つものである。</p> <p>本講義では毒物劇物取扱者資格取得のための講義を展開する。</p>						
テキスト	「第3版 毒物劇物取扱者合格教本」竹尾文彦・花輪俊宏著(技術評論社)						
参考図書	視覚でとらえるフォトサイエンス「化学図録」 数研出版						
評価方法	学業成績評価基準により評価する。						
メッセージ	資格試験合格を目標に頑張って欲しい。						
科目内容	講義名	講義内容					
	1 毒物劇物取扱者(試験)とは	(1)毒物及び劇物取締法 (2)受験資格要件、試験の概要					
	2 化学基礎(中学、高校等での復習)	(1)物質の構成、状態及びその反応 (2)無機物質、有機化合物の性質等 (3)濃度計算等の考え方					
	3 毒物及び劇物の性質及び貯蔵、その他 の取り扱い方法	(1)毒劇物の性質 (2)毒劇物の貯蔵・廃棄法 (3)毒劇物の中毒症状、解毒法 (4)毒劇物の鑑別法、用途					
	4 毒物劇物取扱者試験 受験対策指導	模擬試験問題					

